

第 5 0 6 回（定例）福崎町議会会議録

令和 4 年 1 2 月 2 日（金）
午前 9 時 3 0 分 開 会

○令和 4 年 1 2 月 2 日、第 5 0 6 回（定例）福崎町議会は、福崎町役場に招集された。

○出席議員 1 4 名

| | | | |
|-----|---------|-------|---------|
| 1 番 | 三 輪 一 朝 | 8 番 | 宇 崎 壽 幸 |
| 2 番 | 石 川 治 | 9 番 | 植 岡 茂 和 |
| 3 番 | 大 塚 記美代 | 1 0 番 | 前 川 裕 量 |
| 4 番 | 吉 高 平 記 | 1 1 番 | 松 岡 秀 人 |
| 5 番 | 河 嶋 重一郎 | 1 2 番 | 小 林 博 |
| 6 番 | 牛 尾 雅 一 | 1 3 番 | 竹 本 繁 夫 |
| 7 番 | 富 田 昭 市 | 1 4 番 | 城 谷 英 之 |

○欠席議員（な し）

○事務局より出席した職員

事 務 局 長 三 木 雅 人 主 査 塩 見 浩 幸

○説明のため出席した職員

| | | | |
|--------------|---------|---------------|---------|
| 町 長 | 尾 崎 吉 晴 | 副 町 長 | 近 藤 博 之 |
| 教 育 長 | 高 橋 涉 | 公 営 企 業 管 理 者 | 福 永 聡 |
| 技 監 | 宇 都 善 和 | 会 計 管 理 者 | 尾 崎 俊 也 |
| 町参事兼ほけん年金課長 | 谷 岡 周 和 | 総 務 課 長 | 岩 木 秀 人 |
| 企 画 財 政 課 長 | 蔭 谷 秀 樹 | 税 務 課 長 | 松 田 清 彦 |
| 地 域 振 興 課 長 | 成 田 邦 造 | 住 民 生 活 課 長 | 大 塚 久 典 |
| 福 祉 課 長 | 小 幡 伸 一 | 農 林 振 興 課 長 | 吉 田 利 彦 |
| ま ち づ くり 課 長 | 山 下 勝 功 | 上 下 水 道 課 長 | 橋 本 繁 樹 |
| 学 校 教 育 課 長 | 大 塚 謙 一 | 社 会 教 育 課 長 | 木ノ本 雅 佳 |

○議事日程

| | |
|-------|--|
| 第 1 | 会議録署名議員の指名 |
| 第 2 | 会期の決定 |
| 第 3 | 諸報告 |
| 第 4 | 報告第 7 号 議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中学校トイレ改修工事） |
| 第 5 | 報告第 8 号 議会の委任による専決処分の報告について（福崎東中学校トイレ改修工事） |
| 第 6 | 報告第 9 号 議会の委任による専決処分の報告について（田原小学校トイレ改修工事） |
| 第 7 | 報告第 1 0 号 議会の委任による専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解すること） |
| 第 8 | 議案第 4 6 号 人権擁護委員の推薦について |
| 第 9 | 議案第 4 7 号 人権擁護委員の推薦について |
| 第 1 0 | 議案第 4 8 号 姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協 |

| | | |
|-------|-----------|---|
| | | 約の一部を変更する連携協約について |
| 第 1 1 | 議案第 4 9 号 | 福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 2 | 議案第 5 0 号 | 職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 3 | 議案第 5 1 号 | 定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例について |
| 第 1 4 | 議案第 5 2 号 | 福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 5 | 議案第 5 3 号 | 福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 6 | 議案第 5 4 号 | 福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 7 | 議案第 5 5 号 | 令和 4 年度福崎町一般会計補正予算（第 4 号）について |
| 第 1 8 | 議案第 5 6 号 | 令和 4 年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について |
| 第 1 9 | 議案第 5 7 号 | 令和 4 年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）について |
| 第 2 0 | 議案第 5 8 号 | 令和 4 年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）について |
| 第 2 1 | 議案第 5 9 号 | 令和 4 年度福崎町水道事業会計補正予算（第 1 号）について |
| 第 2 2 | 議案第 6 0 号 | 令和 4 年度福崎町工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）について |
| 第 2 3 | 議案第 6 1 号 | 令和 4 年度福崎町下水道事業会計補正予算（第 1 号）について |

○本日の会議に付した事件

| | | |
|-------|------------|---|
| 第 1 | 会議録署名議員の指名 | |
| 第 2 | 会期の決定 | |
| 第 3 | 諸報告 | |
| 第 4 | 報告第 7 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中学校トイレ改修工事） |
| 第 5 | 報告第 8 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（福崎東中学校トイレ改修工事） |
| 第 6 | 報告第 9 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（田原小学校トイレ改修工事） |
| 第 7 | 報告第 1 0 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解すること） |
| 第 8 | 議案第 4 6 号 | 人権擁護委員の推薦について |
| 第 9 | 議案第 4 7 号 | 人権擁護委員の推薦について |
| 第 1 0 | 議案第 4 8 号 | 姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について |
| 第 1 1 | 議案第 4 9 号 | 福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 2 | 議案第 5 0 号 | 職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 第 1 3 | 議案第 5 1 号 | 定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例について |
| 第 1 4 | 議案第 5 2 号 | 福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福 |

- 崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 1 5 議案第 5 3 号 福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 1 6 議案第 5 4 号 福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 第 1 7 議案第 5 5 号 令和 4 年度福崎町一般会計補正予算（第 4 号）について
- 第 1 8 議案第 5 6 号 令和 4 年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）について
- 第 1 9 議案第 5 7 号 令和 4 年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）について
- 第 2 0 議案第 5 8 号 令和 4 年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）について
- 第 2 1 議案第 5 9 号 令和 4 年度福崎町水道事業会計補正予算（第 1 号）について
- 第 2 2 議案第 6 0 号 令和 4 年度福崎町工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）について
- 第 2 3 議案第 6 1 号 令和 4 年度福崎町下水道事業会計補正予算（第 1 号）について

開会及び開議

議

長 皆さん、おはようございます。

第 5 0 6 回福崎町議会定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

師走を迎え、今年もいよいよ残すところ 1 月足らずとなり、日ごと寒さが増し、冬の訪れを感じる季節になってまいりました。皆様におかれましては、ご健勝にてご参集を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、引き続き感染防止対策を行う中での本定例会開催となります。会議中は発言時を含め、マスクの着用をお願いいたします。なお、演壇、質問席及び議長席については、マウスシールドの着用を可といたします。換気のため、傍聴席入り口のドアを開けて進めさせていただきます。手指消毒液を議場ロビーに配置しておりますので、ご利用ください。議場に入場される方の検温を実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。感染症の予防及び拡大防止に配慮し、運営してまいりたいと思いますので、議員、理事者及び傍聴の皆様には、ご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、本定例会に提案されます案件は、報告第 7 号から議案第 6 1 号までの報告 4 件、議案 1 6 件の計 2 0 件であります。いずれも重要な案件でありますので、慎重にご審議をいただき、また、議事の円滑なる運営につきましても格別のご協力をお願いいたしまして、本定例会の開会の挨拶といたします。

ただいまの出席議員数は 1 4 名でございます。定足数に達しております。よって、第 5 0 6 回福崎町議会定例会が成立したことを宣告いたします。

また、総務課及び事務局から写真撮影の申出が出ておりますので、撮影を許可いたします。

ただいまから、第 5 0 6 回福崎町議会定例会を開会いたします。

これより本日の日程に入ります。

本日の日程は、お手元に配付しております議事日程に記載のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長 日程第1は、会議録署名議員の指名であります。
会議録署名議員の指名は、会議規則第127条の規定により議長が指名いたします。
4番、吉高議員
11番、松岡議員
以上、両議員にお願いいたします。

日程第2 会期の決定

- 議長 日程第2は、会期の決定であります。
会期の決定を議題といたします。
去る11月25日、議会運営委員会を開いて検討をお願いしましたところ、既に皆さんのお手元に配付しております日程表案のとおり、本日から12月16日までの15日間としたいと思いますが、ご異議ございませんか。
（「異議なし」の声あり）
議長 異議なしと認めます。
よって、会期は本日から12月16日までの15日間といたします。

日程第3 諸報告

- 議長 日程第3は、諸報告であります。
10月20日の第505回福崎町議会臨時会閉会后、本日までの議会活動について、事務局に報告をさせます。
事務局 議会活動報告をいたします。
報告の内容につきましては、主なものを申し上げます。
11月1日から2日、総務文教常任委員会が広島県三次市、海田町、大崎上島町に行政視察に行っていました。
11月4日、兵庫県議会にて、議長が兵庫県町議会議長会の役員として、令和5年度兵庫県予算等に関する要望を提出していました。
11月9日、NHKホールにて、第66回町村議会議長全国大会が開催され、議長が出席していました。
11月15日、兵庫県庁にて、議長が兵庫県町議会議長会の役員として、令和5年度兵庫県予算等に関する要望を提出していました。
11月16日から17日、民生まちづくり常任委員会が島根県邑南町、広島県世羅町に行政視察に行っていました。
そのほかの議会活動報告は、お手元に配付の報告書のとおりです。
以上です。
議長 以上で、議会活動報告を終わります。
また、例月出納検査の報告書、定期監査結果報告書及び陳情書が議長宛てに提出されており、その写しを配付しております。
次は、議案の上程及び議案説明であります。
これより、報告第7号、議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中

学校トイレ改修工事)から、議案第61号、令和4年度福崎町下水道事業会計補正予算(第1号)についてまでの20件を議題といたします。

これから、上程議案に対する町長の提案内容の説明を求めてまいります。

町 長 皆さん、おはようございます。

本日は第506回定例会を招集しましたところ、全員のご出席を賜りありがとうございます。

本年も残すところ1か月を切りましたが、今年も新型コロナウイルスに悩まされた年になりました。これから本格的な冬に向かいますが、感染者数が徐々に増加していますので心配しています。また、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されています。いま一度、基本的な感染予防対策として、適切なマスクの着用、手洗いと消毒の励行、効果的な換気などを呼びかけてまいります。

新型コロナウイルスワクチン接種については、オミクロンBA5対応型のワクチン接種も始まっています。ワクチン接種により重症化を防ぐことができると示されていますので、対象の方は、ぜひ接種を検討していただきたいと思います。

今年の7月に参議院議員通常選挙が終わり、自由民主党が議席を減らさなかったことから、今後、3年間、岸田内閣は選挙の心配のない安定した政権運営ができると言われていました。しかしながら、政界は一寸先は闇だとよく言われますが、まさにそのような状況になっています。選挙期間中に安倍元首相が凶弾に倒れ、国葬を実施するということになりました。一旦は国民の支持を集めたように見えたが、旧統一教会との関係が問題となり、世論は国葬反対に傾きました。また、この状況を打開するために、内閣改造を行ったのですが、少なくない閣僚が旧統一教会と何らかの接点があると大きな問題になっています。今の臨時国会でも議論となっており、なかなか収まる気配が見えません。

そのような状況の中、臨時国会において、岸田首相が所信表明を行いました。最重要課題として、1、物価高・円安への対応、2、構造的な賃上げ、3、成長のための投資と改革の3点が経済政策の最重要課題として掲げられています。また、約29兆円の令和4年度補正予算(第2号)が、今まさに審議中でありますので、注視してまいります。

さて、今年から来年にかけて、福崎町第6次総合計画の策定に取り組みます。総合計画は、今後10年間の道しるべになるものです。進む方向が間違っていれば大きなロスになりますので、町民の皆様の声をしっかりと聞きながら、福崎町の将来像を明確にしていきたいと思います。

令和2年8月に雑誌AERA特集号で、コロナ時代の移住先ランキングが特集され、福崎町は近畿地区1位となりました。皆様の記憶にもあると思います。そこに新しいニュースが飛び込んできました。10月下旬に大手賃貸不動産業者が行ったアンケートによる町の幸福度ランキング2022自治体兵庫県版で、福崎町が第1位になりました。理由としては、「福崎町は衣食住に困らず生活でき、健康の心配もない。特に大きな悩みもなく元気に暮らせている」とか、「仕事があり、友人がいて、家族と一緒に楽しく住むことができている」などの意見が寄せられていました。一つ一つはささやかなことかもしれませんが、町民の皆様が幸福を感じる条件がバランスよくそろっている町として、高い評価をいただいているとうれしく思っているところです。

私が目指しているのは、子どもたちが伸び伸びと育ち、若い世代がはつらつと働くことができ、高齢者が生き生き暮らせる住みよいまちです。もし、病気になっても安心してお医者様に診てもらえる、安心・安全なまちづくりを進めてまいります。

続いて、各課からの所管事項報告です。

総務課では、令和5年度採用の職員採用試験の第2次試験を11月8日に実施しました。一般行政職は4人が受験し、3人が合格となりました。保健師は2人が受験し、1人が合格、保育教諭は4人が受験し、4人が合格となりました。会計年度任用職員の募集について、町広報紙、回覧文書などでお知らせしていますが、募集期間は12月14日から28日まで、試験日は1月6日です。

次に、選挙管理事務についてですが、選挙人名簿の定時登録者数は、12月1日の基準日現在、男子7,361人、女子8,073人、計1万5,434人となり、前回の9月基準日より13人の減となっています。なお、福崎町長選挙執行予定日については、選挙管理委員会で、令和5年4月23日と決定いたしました。

企画財政課です。

11月10日に職員で構成する第1回福崎町総合計画策定委員会を開催し、第6次総合計画の策定体制や策定指針、住民等アンケート調査等について協議を行いました。今後1年間かけて、第6次総合計画を策定していきます。

11月14日に令和5年度予算編成指示会議を開催し、予算編成方針を通知しました。私からは、国が示す施策には、今後注意を払いながら、また、福崎町の将来の道筋をしっかりと見据え、特に教育環境の充実と子育て支援施策を念頭に置いて予算組みするように指示いたしました。

税務課では、10月31日に第3回滞納整理対策委員会を開催し、上半期収納状況についての報告のほか、合同徴収対象者収納状況、法的措置及び滞納処分について協議しました。11月10日には、合同臨戸訪問を実施しました。今後、年末に向けて徴税滞納者を対象に兵庫県県税事務所と合同で一斉催告を行います。これに対して、何の反応も示されない方に対しては、夜間電話催告を実施し、それでもなお連絡の取れなかった方などを対象に夜間臨戸徴収を実施することで滞納額の減少に努めます。

地域振興課です。

第47回福崎秋まつりは、10月29日に実施しました。3年ぶりの開催となり、晴天の中、約3,000人の来場で大いににぎわいました。商工会を中心とした産業祭やミスタータイガース掛布雅之氏による文化講演会、その後、ふるさと大使「アルミカン」による就任記念漫才が行われました。また、今年も友好都市である岩手県遠野市から、多田市長をはじめ、市の職員の方々にお越しいただき、特産品等のPRと販売をしていただくなど、交流を深めました。

新型コロナウイルス感染症の長期化や物価高騰により影響を受けている町民の生活支援と打撃を受けた町内店舗の売上げ応援、そして、地域の活性化を図るため、地域活性化商品券「福咲スマイル商品券」を12月中旬から配付します。全町民に1人当たり5,000円分の町内登録店舗で利用できる商品券で、利用期間は12月20日から令和5年3月末までとなっています。

妖怪ベンチ事業では、12月22日に洗濯狐の妖怪ベンチが完成予定で、記念すべき20基目の妖怪ベンチとなります。

住民生活課では、消防団非常呼集訓練を11月6日早朝に実施し、秋期全国火災予防運動に先駆け、町内防火パレードを実施しました。

第33回自然歩道を歩こう大会を11月23日、3年ぶりに東コースで実施しました。あいにくのお天気でしたが、73人の参加がありました。

12月1日から10日まで、年末の交通事故防止運動を展開し、各種のキャンペーンを実施しています。

12月26日から30日まで、消防団年末特別警戒を実施します。また、消防団出初式を来年1月8日に田原小学校で開催します。

福祉課では、10月28日に開催した老人グラウンドゴルフ大会は、晴天の中、36チーム213人の参加があり、盛大に実施することができました。

12月3日から9日までは障害者週間で、3日には、さるびあドームでふくさき障がい交流フェスタを開催します。ステージイベントや障がい者スポーツ体験などを通じて障がいに対する理解を深め、誰もが個性を尊重し合える共生社会の実現を目指します。

ほけん年金課です。

食育イベントを、福崎秋まつりにおいて実施し、食育スタンプラリーや食生活についての栄養診断などを行いました。

11月6日と13日に、今年度最後のまちぐるみ健診を実施しました。今年度は全体で2,501人が受診されました。

新型コロナウイルスワクチン接種は、初回接種が完了した12歳以上の方へのオミクロン株対応ワクチンの接種を進めており、接種率は27.2%となっています。

高齢者のインフルエンザ予防接種については、1,500円の個人負担をいただき実施しています。ただし、町民税非課税世帯は無料としています。また、中学3年生までの子どもに対する、インフルエンザ予防接種費用の一部助成を引き続き実施しています。

農林振興課では、10月19日、エルデホールにおいて神崎郡農業委員会協議会研修会が約60名の参加の下開催され、農用地の効率的な利用を図るための地域計画の策定などについて学びました。

福崎町特産のもち麦振興に関する取組を行うため、神戸医療未来大学、株式会社寺尾製粉所と産官学連携協定を12月9日に締結します。

松くい虫被害により長期間放置された枯れ松を伐倒処理することで、地域の景観維持を図る景観伐倒対策事業を福田地区の山林において実施します。また、ナラ枯れの伐倒処理を東田原・大貫地区の山林で着手します。

まちづくり課です。

町道福崎駅田原線及び千束新町線については、道路の詳細設計もほぼ固まりました。今後は事業用地の取得など令和7年度末の供用開始に向け、事業を推進していきます。

橋梁補修では、福崎町橋梁長寿命化修繕計画に基づく定期点検を実施しています。

防災・減災対策として、県では、市川の堆積土砂の撤去工事について実施予定であり、町では、直谷川において堆積土砂撤去を実施しました。今後も市川水系の安全対策について、国・県に対して要望を続けてまいります。

都市計画では、市街化調整区域における活性化対策として、特別指定区域の見直し作業を行っており、地元区の意見を反映させるため、希望される集落において、意見交換会を実施中です。

JR福崎駅のバリアフリー化事業は、JR西日本において、跨線橋エレベーター2基の設置工事が実施されています。令和5年3月中に竣工し、供用開始予定です。

上下水道課です。

水道事業では、三宮配水池送水管更新工事の詳細設計及び水道料金体系見直し検討業務を進めています。

雨水幹線整備では、川すそ雨水幹線工事（その１１）が完了し、引き続き同工事（その１２）に着手しています。また、直谷第２雨水幹線工事においては、農繁期及び出水期のため中断していた工事を、１０月中旬から再開しています。

浄化センターの公園施設整備事業は、プロポーザル方式にて選定を行った結果、タカオ株式会社と契約を締結しました。工事は年度末に完成予定で、子どもたちの生き生きとした笑顔を思い浮かべながら、魅力ある大型複合遊具を設置していきたいと考えています。

学校教育課では、本日から４日にかけて、アクリエひめじで開催される「第１０回科学の甲子園ジュニア全国大会」に福崎東中学校の生徒３人が兵庫県代表として、県立大学附属中学校との合同チームで出場します。健闘を期待したいと思います。

福崎西中学校、福崎東中学校、田原小学校のトイレ洋式化工事が完了し、児童生徒が大変喜んでくれています。高岡小学校、福崎小学校南校舎、八千種小学校のトイレ洋式化工事の実施設計業務も令和５年度の工事実施に向けて準備を進めています。

社会教育課です。

大庄屋三木家住宅では、「松岡五兄弟からの手紙」と題した特別展を１１月３０日まで開催しました。この特別展では、三木家の現当主から新たに寄贈を受けたこれまでに知られていなかった資料も展示しました。

歴史民俗資料館では、神崎郡唯一の郷土新聞である「神崎タイムス」の記事から、福崎町の移り変わりを読み解く特別展「神崎タイムスにみる福崎－うつりかわる暮らし－」を１２月４日まで開催しています。

人権・青少年健全育成フェスティバルを１２月３日、文化センターで開催いたします。人権ポスターや標語の展示、小中学生の主張・体験発表のほか「怒られ力と心に響く怒り方」と題した講演を予定しています。

令和４年度の二十歳のつどいを、来年１月９日、成人の日に文化センターで開催します。企画運営につきましては、各中学校から紹介を受けた１０人で組織する実行委員会において検討いただいているところです。

さて、今議会に提出いたします議案等につきましては、報告４件、議案１６件の計２０件です。

報告第７号、報告第８号及び報告第９号は、学校トイレ改修工事にかかる議会の委任による専決処分の報告で、福崎西中学校、福崎東中学校及び田原小学校の各工事について変更契約を締結したため、議会に報告するものです。

報告第１０号、職員の起こした物損事故における損害賠償の額を定め和解することについて、専決処分をしたため、議会に報告するものです。

議案第４６号及び議案第４７号、人権擁護委員の推薦については、任期満了に伴う人事案件で、議案第４６号は現委員を引き続き推薦することについて、議案第４７号は新たに推薦することについて、議会の意見を求めるものです。

議案第４８号、姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約については、公立夜間中学による就学機会の提供に係る事務について、新たに連携して取り組むため、議会の議決を求めるものです。

議案第４９号、福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例については、公職選挙法施行令の改正による選挙運動の公費負担に係る限度額引上げに伴い、福崎町議会議員及び福崎町長の選挙においても限度額を引き上げるものです。

議案第５０号、職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について、及

び、議案第 5 1 号、定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例については、地方公務員法の改正により、定年の段階的引上げ等の所要の改正及び関係する条例について文言の修正等を行うことについて、議会の議決を求めるものです。

議案第 5 2 号、福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について、議案第 5 3 号、福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、及び、議案第 5 4 号、福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例については、いずれも人事院勧告に基づき、それぞれの条例を改正することについて、議会の議決を求めるものです。

議案第 5 5 号、令和 4 年度福崎町一般会計補正予算（第 4 号）についてから、議案第 6 1 号、令和 4 年度福崎町下水道事業会計補正予算（第 1 号）については、令和 4 年度の各会計の補正予算で、主に人事異動、人事院勧告に伴う人件費の補正について、議会の議決を求めるものです。

以上、専決処分の報告が 4 件、人事案件が 2 件、条例改正が 6 件、補正予算が 7 件、その他 1 件の全 2 0 件となっています。

詳細説明は、副町長及び担当課長が行いますので、ご審議賜りご賛同いただきますようよろしくお願い申し上げます。冒頭の挨拶とさせていただきます。

議長 ただいま町長から上程議案に対する概要の説明が終わりました。

これから議案番号順に詳細なる説明を求めてまいります。関連する議案は複数で説明を求める場合もございますので、あらかじめご承知ください。

- | | | |
|-------|---------|------------------------------------|
| 日程第 4 | 報告第 7 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中学校トイレ改修工事） |
| 日程第 5 | 報告第 8 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（福崎東中学校トイレ改修工事） |
| 日程第 6 | 報告第 9 号 | 議会の委任による専決処分の報告について（田原小学校トイレ改修工事） |

議長 日程第 4、報告第 7 号、議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中学校トイレ改修工事）についてから、日程第 6、報告第 9 号、議会の委任による専決処分の報告について（田原小学校トイレ改修工事）についてまでの 3 件を一括議題といたします。

各議案に対する詳細なる説明を求めます。

まちづくり課長 それでは、報告第 7 号、議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中学校トイレ改修工事）、同じく報告第 8 号、議会の委任による専決処分の報告について（福崎東中学校トイレ改修工事）、報告第 9 号、議会の委任による専決処分の報告について（田原小学校トイレ改修工事）、この 3 件についてご説明申し上げます。

まず最初に、報告第 7 号、議会の委任による専決処分の報告について（福崎西中学校トイレ改修工事）についてでございます。この報告は、地方自治法第 1 8 0 条第 1 項の規定及び議会の権限に属する事項中町長が専決処分することができる事項の規定により、令和 4 年 6 月 1 4 日に工事請負契約を締結いたしました福崎西中学校トイレ改修工事につきまして、専決処分により工事請負契約の変更を令和 4 年 1 0 月 2 4 日にしたため、地方自治法第 1 8 0 条第 2 項の規定により報告するものでございます。

変更の内容は契約金額の変更で、変更前金額 1 億 2, 7 4 5 万 7, 0 0 0 円を

489万7,200円増額いたしまして、変更後の金額を1億3,235万4,200円とするもので、事業量の増によるものでございます。

それでは、変更内容についてご説明申し上げます。

資料をご覧くださいと思います。この資料は、報告第7号、第8号及び第9号、この3件について記載をさせていただいております。

まず、工事に係る概要欄、こちらにつきましては、先ほど述べましたとおりでございまして、数量変更、それから仕様の変更により増額を行わせていただいたもので、489万7,200円の増額となっております。

主な変更内容の欄をご覧ください。左側が福崎西中学校トイレ改修工事の欄でございます。

まず、数量の変更によるものとしてですが、内壁材などの数量の精算結果、こちらによりまして、212万3,000円増額いたしております。2番では、配管スペースの撤去、それから復旧スペース確保のため、スチールドア、こちらをちょっと大きいものに交換しております。それらによりまして、77万9,000円増額。天井点検口が24か所あったんですが、それでは点検が十分でないということが確認できましたので、38か所に増やしましたことによりまして、12万1,000円増額いたしております。これら内装工事に係るものとしたしましては、302万3,000円の増額をさせていただいております。

次、配管の点検口の取付け口、こちらの追加によりまして、82万8,000円増額、既設配管の部材、こちらが設計書と現地において違っており、塩ビ管として計上していたんですが、現地を確認しますと鉄管だったことが判明しました。これらによる撤去費として、100万9,000円増額いたしております。この2点で機械設備工事といたしましては、183万7,000円の増額となっております。

次に、仕様変更によるものでございます。学校からの要望によりますトイレブース、こちらの上部仕切り板、こちらを追加させていただきましたことによりまして、92万8,000円増額、また、ピクトサインを追加したことで、60万5,900円増額、トイレの配置変更によりまして、一部のトイレが外から見えてしまうということが判明しましたので、それらの対応として、目隠し用のフィルムを追加させていただいております。これで45万9,000円増額。また、教員用の女子トイレ、こちらで姿見鏡を追加いたしました。この増額で26万3,000円。以上、増額分といたしまして、225万5,900円増額いたしております。一方、サッシの額縁、こちらにつきましては、撤去した上、新たに新材に取替え予定でございましたが、今現在のサッシが状態がよいという判断ができましたので、サッシの変更をせずに再塗装のみといたしました。これらによりまして、117万4,000円減額いたしております。以上、内装工事に係るものとしましては、増額、減額合わせまして、合計で108万1,900円の増額となっております。

次に、トイレの床面、こちらを乾式としましたことによりまして、床の水洗いが不必要となりました。これらによりまして、トイレの床の清掃口を取りやめてございます。それらの減額が30万8,000円。また、中央にある多目的トイレ、こちらにつきましては、竣工は平成18年度とまだ新しく、使用可能というふうに判断させていただきました。これによりまして、トイレの縦配管の更新を取りやめております。これで113万1,700円減額をさせていただきました。これらの結果、機械設備工事といたしましては、143万9,700円の減額をいたしております。

また、当初、大きな工事につきましては、夏休み中の工事完了を目指していたわけですが、2系列あるトイレ、こちらを同時施工することによって、夏休み中の完工としておりました。しかしながら、夏期講習などもあるため、学校のほうからは1系列ごとの施工にしてほしいとの要望が出され、工期につきましては、夏休み中に完了することができなくなっております。これを受けまして、1系列につきましては、2学期に入ってから工事施工となっております。その工事に当たりまして、工事資材の搬入などに対する安全対策が必須となってまいりました。それによりまして、玄関口から体育館まで、こちらの通路に生徒用の安全柵等を設置しましたことによりまして、仮設費として39万5,000円増額をさせていただいております。

以上、これらの工事合計といたしましては、489万7,200円の増額となっております。

続きまして、報告第8号、議会の委任による専決処分の報告について（福崎東中学校トイレ改修工事）についてでございます。この報告は、地方自治法第180条第1項の規定及び議会の権限に属する事項中町長が専決処分することができる事項の規定によりまして、令和4年6月14日に工事請負契約を締結した福崎東中学校トイレ改修工事について、専決処分により工事請負契約の変更を令和4年10月24日にしたため、地方自治法第180条第2項の規定により報告するものでございます。

変更の内容は契約金額の変更で、変更前金額1億1,000万円を435万6,000円増額いたしまして、変更後の金額を1億1,435万6,000円とするもので、事業量の増によるものとなっております。

それでは、変更内容についてご説明申し上げます。資料は、先ほどと同じものをご覧ください。

まず概要欄でございますが、先ほど述べましたとおりでございまして、数量の変更、並びに仕様の変更によりまして増額を行ったもので、435万6,000円の増額を行っております。

主な変更内容でございます。福崎東中学校トイレ改修工事は、真ん中の欄に記載をさせていただいております。

まず、数量の変更によるものといたしましては、内壁材の数量の変更、こちらによりまして、内装工事で248万9,000円増額。

配管の点検口、こちらの取付けなど、機械設備工事といたしましては、88万3,000円増額。

次に仕様の変更によるものといたしましては、こちら学校も学校の要望によりましてピクトサインの追加をしております。これらの変更が47万7,000円増額でございます。また、現地の確認によりまして、東中学校につきましては、サッシの額縁、こちらの一部、未施工箇所があることが判明いたしました。その額縁を追加したことによります増額が37万8,000円など、内装工事としましては、85万5,000円の増額を行っております。

次に、屋上にごございます高架水槽、こちらからは下流のほうに流出を防ぐために止水弁がございましたが、その止水弁が不良であったため、新しいものに交換しております。それによりまして、26万2,000円増額いたしております。一方、西中学校と同様にトイレの床面を、こちら乾式としたことによりまして、床の水洗いがなくなったことによる清掃口の取りやめ、こちらによりまして13万3,000円減額を行っております。これらを合わせますと、機械設備工事といたしましては、12万9,000円の増額を行っております。

この6点を合わせまして、福崎東中学校トイレ改修工事では、工事合計として、435万6,000円の増額でございます。

最後に、報告第9号、議会の委任による専決処分の報告について（田原小学校トイレ改修工事）についてでございます。この報告は、地方自治法第180条第1項の規定及び議会の権限に属する事項中町長が専決処分することができる事項の規定によりまして、令和4年6月24日に請負契約を締結いたしました田原小学校トイレ改修工事について、専決処分により工事請負契約の変更を令和4年10月24日にしたため、地方自治法第180条第2項の規定により報告するものでございます。

変更の内容は契約金額の変更で、変更前金額9,372万円を290万700円増額し、変更後金額9,662万700円とするもので、事業量の増によるものでございます。

それでは、変更内容についてのご説明となります。こちら先ほどと同じ資料をご覧ください。

概要欄でございます。先ほども述べましたとおり、数量変更及び仕様の変更によりまして増額を行ったもので、290万700円増額いたしております。

次に、主な変更内容でございます。

まず、数量の変更によるものとしたしましてですが、こちら内壁材の数量変更、精算によりまして176万8,500円増額いたしております。

また、1階の昇降口、こちらの天井の張り替え、こちらが追加で49万2,700円増額など合わせまして、内装工事によるものとしたしましては、226万1,200円の増額を行いました。

次に、電気の配管、電気設備工事でございますが、こちらは電気の配線ルート、これを工事で見直したため、配線延長を減らすことができました。それによりまして、電気工事設備につきましては、12万7,800円減額させていただきました。

また、機械設備工事でございますが、こちら他工事と同様に、配管の点検口、こちらの取付けを増やしたことによりまして、38万4,000円増額させていただきました。

また、当初は、こちら工事施工は夏休み期間中であつたため、材料搬入など、交通誘導員につきましては、材料搬入が多い日など、25人の計上をいたしておりました。しかしながら、学校からの要望によりまして、夏休み中といえども、登校日や運動場、体育館の利用日などがございましたため、そちらの日についても誘導員の配置要望があり、その結果、交通誘導員は48人配置したことになり、23人増加させていただいております。それによりまして、仮設工事では27万7,000円増額いたしております。

次に、仕様の変更でございます。

学校からの要望によりますピクトサイン、こちらの追加として、27万9,000円増額。一方、サニタリーボックスですが、こちらは学校から今現在あります使い慣れたものの既設流用を希望されました。それによりまして、67万3,300円減額することができてございます。合わせまして、内装工事に係るものとしたしましては、39万4,300円減額をいたしております。

次に、8番になりますが、4階にはGIGAスクール用のLANの集合盤が設置されておりました。しかしながら、こちらが工事において支障となりましたため、一時仮撤去し、また再設置を行っております。これによりまして、電気設備工事としたしましては、11万9,700円増額させていただいております。

す。

次、9番でございます。1階のトイレ、こちらは計画では低学年用といたしまして、小さいサイズの便器を予定しておりました。しかしながら、教室の利用形態によりまして、今後は高学年が利用されることも想定されるということになりましたので、通常サイズに変更させていただいております。これによりまして、56万5,000円増額いたしました。

それと、高架水槽の止水弁、こちらの更新を行っております。11番でございますが、これによりまして、6万1,900円増額。

また、10番になりますが、中学校などと同様に、小学校もトイレの床面を乾式とさせていただいております。これによりまして、床の水洗いがなくなりましたので、清掃口の取りやめを行いまして、24万6,000円減額となっております。

以上、合わせまして、機械設備工事では増額が38万900円となっております。

以上10項目合わせますと、この田原小学校トイレ改修工事では、290万700円増額させていただいております。

以上が報告第7号、第8号及び第9号についてのご説明でございます。よろしくお願いいたします。

日程第 7 報告第10号 議会の委任による専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解すること）

議 長 日程第7、報告第10号、議会の委任による専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解すること）についてを議題といたします。

本案に対する詳細なる説明を求めます。

総務課長 報告第10号、議会の委任による専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解すること）について説明申し上げます。

この件は、物損事故における損害賠償の額を定め和解することについて、令和4年11月22日に専決処分を行ったので、地方自治法第180条第2項の規定により報告するものであります。

報告第10号説明資料に事故発生場所位置図、事故発生状況図をお示ししておりますので、ご参照ください。

事故の発生は、令和4年10月21日、14時25分頃です。

事故の発生場所は、大阪市北区梅田1丁目11番4号地先の路上で、相手方は議案に記載のとおりであります。

事故の概要は、事故発生付近の2車線市道上の信号で、左折するため車線変更をしようとした際、左前方に停車していた相手車両のミラー等に接触したものであります。これにつきましては、ふるさと大使就任の委嘱式の出席に係る出張の際の交通事故であります。

損害賠償額は、相手方の破損した車の修理に要する費用12万5,200円です。

以上、報告第10号の説明とさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

日程第8 議案第46号 人権擁護委員の推薦について

日程第9 議案第47号 人権擁護委員の推薦について

議 長 日程第 8、議案第 46 号、人権擁護委員の推薦について、及び、日程第 9、議案第 47 号、人権擁護委員の推薦についての両議案を一括議題といたします。

両案に対する詳細なる説明を求めます。

副 町 長 議案第 46 号及び議案第 47 号について、ご説明申し上げます。

人権擁護委員は法務大臣から委嘱されますが、委嘱に当たっては町長が町議会議員の選挙権を有する住民で、人格、識見高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について理解のある者の中から、町議会の意見を聞いて候補者を推薦しなければならないと規定されています。委員の任期は 3 年であります。

4 名の委員のうち、2 名が令和 5 年 3 月 31 日をもって任期満了となります。

議案第 46 号は、大西典子氏を再推薦するため、また、議案第 47 号は、現委員の内藤勢一氏が任期満了に伴い勇退されますので、後任として吉田和司氏を推薦するため、それぞれ議会の意見を求めるものでございます。

大西典子氏の住所は福崎町福田 377 番地 15、生年月日は昭和 27 年 12 月 17 日、現在 69 歳でございます。経歴等につきましては、議案第 46 号資料をご覧ください。最終学歴、職歴等は左側上段に記載のとおりであります。また、左側下段に委員の任期一覧表、右側には人権擁護委員としての抱負をお示ししております。

続きまして、吉田和司氏についてご説明申し上げます。住所は福崎町西田原 1200 番地 14、生年月日は昭和 34 年 5 月 31 日、現在 63 歳でございます。経歴と職歴等につきましては、議案第 47 号資料をご覧ください。最終学歴、職歴は左側上段に記載のとおりであります。また、左側下段に委員の任期一覧表、右側には人権擁護委員としての抱負をお示ししております。

大西氏、吉田氏の両氏は、人格、識見とも高く、広く社会の実情に精通された立派な方で、人権擁護委員として必ず使命を全うしていただけるものと確信し、両氏を推薦するものであります。

ご賛同賜りますようよろしく申し上げまして、提案説明とさせていただきます。

日程第 10 議案第 48 号 姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約について

議 長 日程第 10、議案第 48 号、姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約についてを議題といたします。

本案に対する説明を求めます。

企画財政課長 議案第 48 号、姫路市及び福崎町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する連携協約についてご説明申し上げます。

連携中枢都市圏形成に係る連携協約につきましては、人口減少・少子高齢化社会に対応するため、中心となる姫路市と近隣の市町 15 市町が対等な関係の下連携し、播磨圏域の経済を活性化し、圏域の魅力を高めるとともに、住民が安心して暮らせる圏域づくりを推進するもので、平成 27 年 4 月 5 日に姫路市と福崎町で連携協約を締結しました。

この連携協約の一部を変更する連携協約を締結するため、地方自治法第 252 条の 2 第 3 項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

連携協約の変更概要につきましては、令和 5 年度、姫路市で新たに開校予定の公立夜間中学「姫路市立あかつき中学校」は、入学対象について、居住地の制限なく広域で受入れする予定としております。そこで、連携協約の連携を図

る事務にこの夜間中学についての取組等を追加することにより、公立夜間中学を通じて、圏域内の多様な学びの場の充実を図ります。

議案書２ページ目には、連携協約の一部変更に係る第３条の項目の追加内容を記載しております。

取組内容は、義務教育を受ける機会を実質的に保障することを目的として、公立夜間中学の設置及び運営を通じて、圏域内の多様な学びの場の充実を図るとし、甲（姫路市）の役割は学校の設置及び運営、広報等を行う、乙（福崎町）の役割は、甲（姫路市）と連携して、学校の運営、広報等に協力して取り組むとしております。

この連携協約は令和５年４月１日から効力を生ずるものとしております。

議案第４８号資料１ページには新旧対照表を、２ページには連携事業の一覧をつけております。

連携協約の締結につきましては、姫路市の議会においても議決をいただいた後に協定締結を行うこととなります。

以上、議案第４８号についての説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議 長 提案説明の途中ですが、休憩をしたいと思います。
再開を１０時４５分といたします。

◇

休憩 午前１０時２７分

再開 午前１０時４３分

◇

議 長 再開をいたします。

- | | | |
|-------|--------|---|
| 日程第１１ | 議案第４９号 | 福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第１２ | 議案第５０号 | 職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第１３ | 議案第５１号 | 定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例について |
| 日程第１４ | 議案第５２号 | 福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第１５ | 議案第５３号 | 福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について |
| 日程第１６ | 議案第５４号 | 福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について |

議 長 日程第１１、議案第４９号、福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例についてから、日程第１６、議案第５４号、福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてまでの６議案を一括議題といたします。

各議案に対する詳細なる説明を求めます。

総務課長 議案第４９号、福崎町議会議員及び福崎町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について説明いたします。

議案第４９号説明資料１ページをご覧ください。条例改正の概要です。

１、改正の趣旨です。公職選挙法施行令が改正され、選挙運動用自動車の使用並びに選挙運動用ビラ及び選挙運動用ポスターの作成の公費負担に係る限度額

が引き上げられたことに伴い、この改正内容に準じ、本条例の公費負担に係る限度額を改正するものであります。

2、改正内容の①です。選挙運動用自動車の借入れ及び燃料の供給に関する契約である場合の限度額を表のとおり、それぞれ1日当たり、現行の1万5,800円を1万6,100円に、7,560円を7,700円に引き上げます。②は選挙運動用ビラの作成の公営に要する経費に係る限度額で、表のとおり1枚当たり7円51銭を7円73銭に引き上げます。③は選挙運動用ポスターの作成の公営に要する経費に係る限度額で、表のとおり印刷費で1枚当たり525円6銭を541円31銭に、企画費は31万500円を31万6,250円に引き上げます。

3、施行期日ですが、この条例は公布の日から施行します。令和5年4月の福岡市長選挙が最初の適用となる見込みであります。

資料2ページ、3ページは新旧対照表です。後ほどお目通しください。下線を引いている箇所が改正箇所になっております。

以上、議案第49号の説明とさせていただきます。

続きまして、議案第50号、職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について説明いたします。

議案第50号説明資料1ページをご覧ください。左側が地方公務員法の一部を改正する法律の概要で、国の資料となっております。タイトルの下でございます。国家公務員の定年引上げに伴い、地方公務員の定年も現行の60歳から65歳まで2年に1歳ずつ段階的に引き上げられることを踏まえ、地方公務員についても国家公務員と同様に以下の措置を講ずるとされております。

右側にこの議案第50号と、次の議案第51号、定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例の概要をつけておりまして、①がこの内容となっております。令和5年4月から2年に1歳ずつ定年を引き上げ、令和13年4月に65歳となります。

左側に戻りまして、ローマ数字の1、法律の内容、1、役職定年制（管理監督職務上限年齢制）の導入です。組織の新陳代謝を確保し、組織活力を維持するため、役職定年制が導入されます。役職定年の対象範囲及び役職定年年齢は、国家公務員との権衡を考慮した上で条例で定める。米印です。役職定年の対象範囲は管理職手当の支給対象となっている職を、役職定年年齢は60歳を基本とするとなっております。右側では②が役職定年制になります。

左に戻りまして、2、定年前再任用短時間勤務制の導入です。60歳に達した日以降、定年前に退職した職員について、本人の希望により短時間勤務の職に採用することができる制度が導入されます。右側では③で、一旦退職した上で短時間勤務に移行する制度であります。

左に戻りまして、3、情報提供・意思確認制度の新設です。60歳に達する日の前年度に60歳以後の任用、給与、退職手当に関する情報を提供し、職員の60歳以後の勤務の意思を確認するよう努めるものとなりまして、右側では⑤の下「そのため」以下の9行、2つの段落がその内容となっております。

左に戻りまして、ローマ数字の2、その他給与に関する措置です。白丸の2行目ではありますが、地方公務員法第24条に基づき、条例で必要な措置を講ずるよう要請するとなっております。具体的には一つ目のポツですが、60歳を超える職員の給料月額が60歳前の7割水準に設定する。2つ目のポツは60歳に達した日以降に定年前の退職を選択した職員が不利にならないよう、当分の間、定年を理由とする退職と同様に退職手当を算定するとなっております。右側で

は④と⑤になります。

2 ページから 9 ページまでは、職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の新旧対照表となっております。

2 ページの中段から第 2 章、こちらが定年制度でありまして、第 3 条が定年の規定で、右側、旧の改正前では「年齢 6 0 年」とあるのを、左側、新の改正後では「年齢 6 5 年」とします。

4 ページの上から 4 行目、第 3 章が管理監督職勤務上限年齢制でありまして、第 7 条で上限年齢を年齢 6 0 年と定めます。

7 ページ中段の第 4 章が定年前再任用短時間勤務制でありまして、第 1 2 条で短時間勤務の職を採用することができる旨を定めます。

8 ページです。中段、附則の 3 が定年に関する経過措置で、第 3 条の定年関係で 2 年ごとに 1 歳ずつ定年を引き上げるための規定となります。

なお、施行日につきましては、議案の 6 ページ最下段になりますが、令和 5 年 4 月 1 日から施行しますが、一部の規定は公布の日から施行いたします。

続きまして、議案第 5 1 号、定年延長に伴う関係条例の整理に関する条例について説明いたします。

先ほど説明しました議案第 5 0 号の定年延長に関する条例につきまして、まとめて改正をするものでございます。

説明資料の 1 ページから 2 0 ページまでの新旧対照表で説明をいたします。

説明資料 1 ページをお願いいたします。上段は第 1 条関係で、福崎町職員等の旅費条例の一部改正、中段、第 2 条関係は福崎町職員特殊勤務手当に関する条例の一部改正、下段、第 3 条関係は企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正で、いずれも文言の整理になります。

以下、2 0 ページまで文言の整理が続きます。

2 ページは第 4 条関係で、福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正で、1 5 ページまでとなっております。なお、6 ページの下段から附則の規定がございまして、6 0 歳以降の 7 割の給料月額の特例処理等の定めを 8 ページ中段まで規定しております。

1 6 ページは第 5 条関係で、福崎町職員の育児休業等に関する条例の一部改正で、1 7 ページの上段まで。次は第 6 条関係で、職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正が 1 8 ページまで。1 9 ページは第 7 条関係、福崎町職員の分限及び懲戒に関する手続及び効果に関する条例の一部改正。下段は第 8 条関係、公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正が 2 0 ページの上段まで。最後に第 9 条関係、福崎町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正となります。

それから、議案に戻っていただきまして、議案第 5 1 号の 6 ページでございます。6 ページの上から 7 行目、第 1 0 条でございます。職員の再任用に関する条例は廃止します。

そこから 3 行下に行きまして、施行期日ですが、令和 5 年 4 月 1 日から施行します。

以上、議案第 5 0 号、第 5 1 号の説明とさせていただきます。

続きまして、議案第 5 2 号についてです。

議案第 5 2 号、第 5 3 号、第 5 4 号は、令和 4 年 8 月の人事院勧告に係るものでございます。人事院勧告の給与勧告の骨子につきましては、議案第 5 3 号説明資料の 9 ページにお示ししておりますので、ご覧ください。

今年の人事院勧告は 3 年ぶりに月例給、ボーナスとも増額の勧告となりました。

福崎町では、国の人事院勧告にならい、月例給は公務員給与と民間給与の格差、0.23%を埋めるため、行政職給料表を初任給及び若年層を中心に引き上げます。2つ目には、ボーナスの引上げです。0.10月分の引上げとなりますが、勤務成績に応じた給与の推進のため、勤勉手当に配分されています。これらの勧告を踏まえて条例改正をしようとするものであります。

まず、議案第52号、福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例についてです。

議案第52号説明資料の1ページをお開きください。新旧対照表になります。上段は福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例の一部改正、第1条関係です。期末手当として、条例第4条第2項の表中、12月1日の基準日に6か月の在職期間を有する者に支給する期末手当の額を0.10月分引き上げ、100分の212.5を100分の222.5としますほか、それぞれ在職期間に応じた支給率も改め、公布の日から施行し、令和4年4月1日から適用します。下段は第2条関係でございます。これは、令和5年度以降の期末手当で、6月、12月とも同率に改正するもので、条例第4条第2項の表中、6月1日及び12月1日の基準日に関して、6か月の在職期間を有する者に支給する期末手当の額を100分の217.5としますほか、それぞれ在職期間に応じた支給率も改めています。この改正は令和5年4月1日から施行するものです。

続きまして、2ページは、福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正でございます。先ほどの特別職の条例改正と全く同様の改正内容であります。なお、この改正によりまして、特別職及び議会議員の期末手当の年間支給月数は4.25月分から4.35月分となります。

続きまして、議案第53号、福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について説明させていただきます。

議案第53号説明資料1ページをご覧ください。新旧対照表です。

福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正、第1条関係です。条例第28条第2項第1号の改正は勤勉手当の改正で、12月支給の勤勉手当を0.10月分引き上げ、100分の105に改めるものです。別表第1、第7条関係は、行政職給料表を改めるもので、民間との比較で若年層との差があることから、30歳半ばまでの職員が在籍する5級までの号給を引き上げています。この改正は公布の日から施行し、令和4年4月1日から適用するものでございます。

6ページをご覧ください。

第2条関係です。第28条は勤勉手当の改正で、6月、12月勤勉手当をどちらも100分の100にするものです。これにより、6月、12月とも同率となり、期末手当と合わせて、支給月数は合計で4.40月分です。この改正は令和5年4月1日から施行します。

7ページは、先ほど説明した期末勤勉手当の改正を職種ごとに分かりやすく表にしたものです。

8ページは、同じく令和5年度からのものでございます。

なお、今回の人事院勧告を踏まえて、給与改定に伴う影響額は、特別職、議員、町職員合わせて、年間で約1,227万円の増となります。

続きまして、議案第54号、福崎町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例についてです。

会計年度任用職員の給料は、一般職の職員の給与に関する条例の給料表の１級２級をそのまま利用しておりますので、今回の人事院勧告を受け改正するものです。なお、会計年度任用職員は、年度ごとの任用となる関係上、この改正は令和５年４月１日から施行します。

以上、議案第５２号、第５３号、第５４号の説明とさせていただきます。

よろしくご審議賜り、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

日程第１７ 議案第５５号 令和４年度福崎町一般会計補正予算（第４号）について

議 長 日程第１７、議案第５５号、令和４年度福崎町一般会計補正予算（第４号）についてを議題といたします。

本案に対する詳細なる説明を求めます。

企画財政課長 議案第５５号についてご説明申し上げます。

令和４年度一般会計補正予算（第４号）は既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ６，２８０万円を追加し、補正後の予算総額を８７億５，０１０万円とするものであります。

主な補正内容は、人事院勧告及び人事異動等による人件費の増減、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る歳入歳出の増額などであります。

まず、全般にわたる人件費の補正内容につきましては、４月１日以降の職員の人事異動による各会計・目間における増減と当初予算で積算していた幼稚園等のフルタイム会計年度任用職員の採用減による減額、パートタイムの採用増による増額、こういったものを精算して計上しております。

特別職３名を除き、会計年度任用職員、再任用職員を含む５６１名の一般会計に係る人件費補正は、一般会計職員で２，３３４万１，０００円の減、特別会計に対する繰出金で５７５万９，０００円の減、合計で２，９１０万円の減額となります。

一般会計職員の２，３３４万１，０００円減の主な内訳ですが、フルタイムの会計年度任用職員に係る給料が２，３８４万５，０００円の減、パートタイムの会計年度任用職員報酬が１，９１２万２，０００円の増、期末勤勉手当８３０万１，０００円の減、県退職手当組合負担金で９４８万４，０００円の減、共済費で２３７万５，０００円の増、社会保険料負担金で７７５万５，０００円の減であります。

議案資料の１ページに、全会計の給与費明細書をおつけしておりますので、ご参照ください。

第１表歳入歳出予算補正につきましては、事項別明細書にてご説明申し上げます。

まず歳出からご説明します。

なお、説明につきまして、冒頭でご説明しました職員等の人件費に係るものについては、割愛させていただきますのでご了承ください。

事項別明細書２３、２４ページをお開き願います。

（以下、事項別明細書朗読説明につき省略）

以上が、歳入歳出予算補正に関する説明であります。

また、事項別明細書の後ろに給与費明細書をおつけしておりますので、ご参照ください。

以上、議案第５５号、令和４年度福崎町一般会計補正予算（第４号）についての説明とさせていただきます。

よろしく願い申し上げます。

日程第 18 議案第 56 号 令和 4 年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
について

日程第 19 議案第 57 号 令和 4 年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）
について

議 長 日程第 18、議案第 56 号、令和 4 年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正
予算（第 1 号）について、及び、日程第 19、議案第 57 号、令和 4 年度福崎
町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）についての両議案を一括議
題といたします。

両議案に対する詳細なる説明を求めます。

町参事兼ほけん年金課長 議案第 56 号、令和 4 年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1
号）についてご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 1,220 万
円を追加し、補正後の予算額をそれぞれ 19 億 8,890 万円とするものです。
詳細につきましては、議案書の事項別明細書でご説明いたします。

歳出、7 ページ、8 ページをお開き願います。

（以下、事項別明細書朗読説明につき省略）

15 ページから 17 ページには給与費明細書を添付しております。また、議案
資料に勘定表を添付しておりますので、併せてご参照ください。

以上で、議案第 56 号の説明を終わります。

続きまして、議案第 57 号、令和 4 年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補
正予算（第 1 号）について、ご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 393 万 1,
000 円を追加し、補正後の予算額をそれぞれ、2 億 9,723 万 1,000
円とするものです。

詳細につきましては、事項別明細書でご説明いたします。事項別明細書の歳出
5 ページ、6 ページをお開き願います。

（以下、事項別明細書朗読説明につき省略）

9 ページから 11 ページには給与費明細書を添付しております。また、議案資
料に勘定表をお示ししておりますので、併せてご参照ください。

以上で、議案第 57 号の説明を終わります。

2 議案ともご審議賜り、ご賛同いただきますようよろしくお願いいたします。

日程第 20 議案第 58 号 令和 4 年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）につ
いて

議 長 日程第 20、議案第 58 号、令和 4 年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算
（第 2 号）についてを議題といたします。

本案に対する詳細なる説明を求めます。

福 祉 課 長 議案第 58 号、令和 4 年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
について、ご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 57 万 9,0
00 円を減額し、補正後の予算額をそれぞれ 17 億 9,442 万 1,000 円
とするものです。

詳細につきましては、事項別明細書でご説明をいたします。

事項別明細書の歳出 9、10 ページをお開き願います。

(以下、事項別明細書朗読説明につき省略)

21 ページから 23 ページには給与費明細書を添付しておりますので、ご参照ください。また、議案第 58 号資料に勘定表をお示ししておりますので、併せてご参照ください。

以上で議案第 58 号の説明を終わります。

ご審議賜り、ご賛同いただきますようよろしくお願いをいたします。

- 日程第 2 1 議案第 5 9 号 令和 4 年度福崎町水道事業会計補正予算（第 1 号）について
日程第 2 2 議案第 6 0 号 令和 4 年度福崎町工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）について
日程第 2 3 議案第 6 1 号 令和 4 年度福崎町下水道事業会計補正予算（第 1 号）について

議 長 日程第 2 1、議案第 5 9 号、令和 4 年度福崎町水道事業会計補正予算（第 1 号）についてから、日程第 2 3、議案第 6 1 号、令和 4 年度福崎町下水道事業会計補正予算（第 1 号）についてまでの 3 議案を一括議題といたします。

各議案に対する詳細なる説明を求めます。

上下水道課長 3 企業会計の補正予算について、一括してご説明申し上げます。

まず、議案第 5 9 号、令和 4 年度福崎町水道事業会計補正予算（第 1 号）について説明をいたします。

議案の次のページをお開きください。

この補正予算は、職員の人事異動等に伴う人件費の補正、そして事業量の減による建設改良費の補正、及び、それに伴う消費税について補正をお願いするものでございます。

補正予算の第 2 条は、予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の支出を 3 1 3 万 6, 0 0 0 円追加し、4 億 2, 1 7 3 万 6, 0 0 0 円にしようとするものであります。

第 3 条は、予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出です。

予算第 4 条本文括弧書き中、不足する額を 1 億 1, 8 7 0 万円に改め、その補填額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7 2 6 万 2, 0 0 0 円、過年度分損益勘定留保資金 1 億 1, 1 4 3 万 8, 0 0 0 円に改めるとともに、最下段の表、資本的支出を 3, 0 0 0 万円減額して、1 億 3, 1 0 0 万円といたします。

また、第 4 条では、予算第 8 条に定めた職員給与費を 3 1 万 3, 0 0 0 円追加して、3, 6 0 3 万 6, 0 0 0 円といたします。

それでは、補正内容についてご説明申し上げます。

補正予算に関する説明書、水補 1 ページ、2 ページに実施計画を添付しておりますが、説明につきましては、議案第 5 9 号資料をご覧ください。

まず 1 ページ及び 2 ページの上段までは、収益的収入及び支出の支出でございます。

営業費用では、原水及び浄水費で 4 4 万 7, 0 0 0 円を増額、配水及び給水費で 6 万 3, 0 0 0 円を増額、総係費では 1 0 万 1, 0 0 0 円を減額し、合わせて 4 0 万 9, 0 0 0 円を増額いたします。

内容については、4 月の人事異動に伴う給料、手当、賞与等引当金繰入額、法定福利費の人件費で、詳細は内訳欄のとおりでございます。また、次の 2 ページ

の上段の表、営業外費用では消費税を272万7,000円増額いたします。これは、下の表の建設改良費を減額することにより、仮払消費税が減となり、結果的に消費税の納付額が増えることによるものでございます。

次に、下段の表は、資本的収入及び支出の支出です。

建設改良費において、当初予定しておりました西谷地区配水管更新工事（その2）を見送ったため、その事業費3,000万円を減額いたします。この工事は、西部工業団地と西谷地区を結ぶ老朽管の更新を目的としたものでありました。しかしながら、同工業団地の拡張の可能性が検討される中、水道管の移設も考えられることから、一旦工事を見送り、方向性が固まった後にルートも含めて再検討したいと考えております。

議案にお戻りください。

その他説明書としまして、水補3ページには予定キャッシュ・フロー計算書、4ページ、5ページは給与費明細書、6ページから8ページには予定貸借対照表をお示ししております。

以上、議案第59号の説明とさせていただきます。

続きまして、議案第60号、令和4年度福岡市工業用水道事業会計補正予算（第1号）について、ご説明申し上げます。

議案の次のページをお開きください。

この補正予算は、職員の人事異動に伴う人件費及びエネルギー価格の高騰による動力費の補正、並びに事業量の減による建設改良費の補正とそれに伴う消費税について補正をお願いするものでございます。

補正予算の第2条は、予算第3条に定めた収益的収入及び支出の収入を53万2,000円減額し、4,656万8,000円に、支出を374万1,000円追加し、4,694万1,000円にしようとするものです。

第3条は、予算第4条に定めた資本的収入及び支出です。予算第4条本文括弧書き中、不足する額を1,760万円に改め、その補填額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額83万8,000円、過年度分損益勘定留保資金1,676万2,000円に改めるとともに、次のページ、資本的支出を1,720万円減額して、1,760万円といたします。

また、第4条では、予算第7条に定めた職員給与費を182万1,000円追加して、855万8,000円といたします。

次のページからの補正予算に関する説明書の工水補1ページ、2ページに実施計画を添付しておりますが、説明につきましては、議案第60号資料をご覧ください。

1ページは、収益的収入及び支出の収入です。営業外費用で消費税還付金を53万2,000円減額し、1万円といたします。これは、次のページ、資本的収入及び支出の支出で、建設改良費を減額することにより、仮払消費税が減となり、消費税の還付がなくなることによるものであります。

下段の表、支出では、営業費用で送水及び配水費を282万1,000円増額し、2,585万9,000円といたします。内容については、給料、手当、賞与等引当金繰入額、法定福利費の人件費と電気代高騰による動力費の増額100万円でございます。詳細は内訳欄にそれぞれ記載のとおりです。

また、営業外費用では、消費税を92万円増額し、93万円といたします。これも先ほどご説明申し上げました建設改良費の減額により、消費税が還付から納付になることによるものでございます。

次の2ページは、資本的収入及び支出の支出です。建設改良費で1,720万

円を減額いたします。これは、中播消防署西側の七種川を横断する水管橋の老朽化に伴い、耐震詳細診断を実施する予定としておりましたが、同水管橋の設置年度から判断し、現在の耐震基準を満たしていないことが明らかになったため、診断が不必要となったことによるものであります。

議案にお戻りください。

その他説明書としまして、工水補3ページには予定キャッシュ・フロー計算書、4ページ、5ページは給与費明細書、6ページから8ページには予定貸借対照表をお示ししておりますので、併せてご参照ください。

以上、議案第60号の説明とさせていただきます。

続きまして、議案第61号、令和4年度福崎町下水道事業会計補正予算（第1号）について、ご説明申し上げます。

議案の次のページをお開きください。

この補正予算は、職員の人事異動等に伴う人件費の補正並びに修繕費の補正をお願いするものでございます。

補正予算の第2条では、予算第3条に定めた収益的収入及び支出の支出を259万9,000円追加し、10億779万9,000円とするとともに、同条なお書き中、取り崩す下水道基金を7,500万円に改めます。

第3条は、予算第4条に定めた資本的収入及び支出です。予算第4条本文括弧書き中、不足する額を4億1,059万7,000円に改め、その補填額については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,102万6,000円は変わらず、過年度分損益勘定留保資金を1,513万9,000円、当年度分損益勘定留保資金を3億2,883万6,000円に改め、繰越利益剰余金は変わらず4,559万6,000円といたします。また、次のページの資本的支出を180万3,000円減額し、10億4,029万7,000円といたします。

次に、第4条では、予算第9条に定めた職員給与費を228万4,000円減額し、6,385万1,000円とします。

それでは、補正内容について、ご説明申し上げます。

補正予算に関する説明書、下水補1ページ、2ページに実施計画を添付しておりますが、説明につきましては、議案第61号資料をご覧ください。

まず、1ページは収益的収入及び支出の支出です。この資料は各目や節ごとの補正予定額と、その右には公共、農集、個別のセグメントごとの内訳をお示ししております。営業費用では、処理場費で300万5,000円を増額、総係費で40万6,000円を減額し、差引き259万9,000円を増額いたします。内容は、人件費の補正と福崎浄化センター内の汚泥脱水機用インバータの故障による緊急修繕費300万円の増額です。人件費は給料、手当、賞与等引当金繰入額、法定福利費となり、詳細は右の内訳欄のとおりでございます。

次に、2ページをお開きください。

資本的収入及び支出の支出です。建設改良費において、管路整備費で131万4,000円を減額、雨水の管路整備費で48万9,000円を減額し、合わせて180万3,000円を減額いたします。内容については、人件費の補正で、給料、手当、賞与等引当金繰入額、法定福利費となります。詳細は右の内訳欄のとおりでございます。

議案にお戻りください。

その他説明書としまして、下水補3ページには予定キャッシュ・フロー計算書、4ページ、5ページには給与費明細書、6ページから8ページには予定貸借対照

表をお示ししておりますので、ご参照ください。

以上、議案第 61 号の説明とさせていただきます。

3 議案ともよろしくご審議賜り、ご賛同いただきますようよろしくお願いを申し上げます。

議 長 以上で、本定例会 1 日目の日程は終わりました。
次の定例会 2 日目は、12 月 6 日火曜日、午前 9 時 30 分から再開いたします。
本日はこれにて散会いたします。
お疲れさまでした。

散会 午前 11 時 45 分